

ひらめきウォーク 鎌倉古道湯坂路で浅間山～鷹巣山へ

日時：2020年9月13日（日） 天候：曇 健脚LV2 歩数1万9000歩 10km

集合：箱根湯本駅9時30分

コース：箱根湯本駅（標高100m）→あじさい橋で出発写真→早川河川敷でストレッチ→湯坂路入口→湯坂城址→湯坂山→城山→浅間山（標高802m）（昼食）→鷹巣山（標高834m）→湯坂路入口→飛龍の滝自然探勝歩道→飛龍の滝→柱状節理→畑宿^{トイレ}（クールダウン）（バス）→箱根湯本駅

参加者：市村L 河野SL 中村ゆSL 勅使河原 熊坂 伊藤美 栗田 奥村 高橋友 三田

7ヵ月半ぶりの再開となった健脚コース「鎌倉古道湯坂路で浅間山～鷹巣山へ」に参加しました。2019年3月24日に雪の残る中の下見をしてから本番予定の4月27日は雨で中止、10月12日に再度提案も台風19号の影響で箱根は1000ミリを超える記録的な雨量で中止、14日に延期するも交通網が遮断され実施できず、三度目の正直で今年6月3日に開催予定も新型コロナウイルス感染の影響で実施見送られた経緯があり、本当に待ち望んでいたコースでした。ひらめきで提案され、天候もどうなることかと天気予報とにらめっこしながらの開催となりましたが、久しぶりの健脚参加、仲間とふれあい・励ましあいながらの山行はとても楽しかったです。（中村SLの自由書き込みサロンより）

今回のひらめきウォーク、4日前の9月9日に参加呼びかけをしました。10人の方が箱根湯本駅に集まり、むかし人が草履で歩いた湯坂路を上り浅間山、鷹巣山をめざしました。



箱根湯本駅～あじさい橋でマスク披露出発写真～河川敷でストレッチ

1月25日の「稲荷山コースで高尾山へ」以来の健脚コース、みなさん様に「脚力少し不安」を抱きながら箱根湯本駅に集合しました。箱根登山鉄道は7月23日、遮断されていた箱根湯本駅～強羅駅間の運転を再開、まだ新型コロナウイルス感染の影響があり観光客は少なかったです。

早川に架かる赤い欄干のあじさい橋でにこやかに出発写真、とは言っても「今日のマスク披露」で口元は分かりません。目元で判断してください。早川河川敷に下りて、河野S Lのリードで入念ストレッチです。



「十分な水分補給と大きな声での会話自粛！」を確認してスタート

市村リーダーが「7月は長梅雨で8月1日に梅雨明け。8月は一転猛暑日が続き8月17日に浜松市で41.1℃の国内最高同記録を観測、9月になりましたが今日の箱根町は真夏日予想、水分補給を十分にとってください。新型コロナウイルス感染者数は少なくなってきましたが、4月7日の緊急事態宣言が出されたころの2倍近い数です。山行中はマスクを外して良いですが、密を避けて大きな声での会話は自粛してください。久々の健脚コースですのでゆっくり上ります」と話し、コースを説明しました。

9時48分スタート、河野SLを先頭に早川沿いを歩き、旭橋を渡ります。



2019年10月12日の台風19号で箱根の降水量は1000ミリ超え

2019年10月12日午後7時前に、大型で強い台風19号が伊豆半島に上陸、関東を縦断して13日には三陸沖を北東に進み、東海、関東甲信越、東北では記録的な大雨となり、箱根町では降り始めからの総降水量が1000ミリを超える全国最多を記録しました。

写真は10月14日の撮影です。あじさい橋から見た早川は河川敷の高さ近くまで水かさが増していました。須雲川が早川に合流する地点は、須雲川の流れに比べて早川本流からの流れが土色に濁っていました。旭橋から見た早川の水量、上流の堰のところの水の勢いも凄かったです。



国道1号線～鎌倉古道湯坂路入口～急登～湯坂城址（標高300m）

旭橋を渡り国道1号線を少し上って行くと左側に「湯坂路（鎌倉古道）」の道標が出てきます。ここから山道に入ります。いきなりの急登、マスクをしている人もいますが、かなり息が荒くなります。木段のところなどかなり荒れていて歩幅を調整しながらの上りです。風がなく湿気が凄く汗がまとわりつきます。

10時28分、標高300mの湯坂城址です。案内板がなければ城址だとは気がつきません。箱根湯本駅が標高100m、一気に200m高度を上げました。小休憩して水分補給と衣類調整です。蚊が、顔といわず腕、足に容赦なく襲ってきました。



湯坂城址～石畳道・木の根の露出した道～12時32分浅間山山頂へ

蚊の襲撃から逃れるように早々に湯坂城址を出発しました。ここから標高802mの浅間山まで標高差500mの一本道の尾根上り、先発組（河野、熊坂、三田、高橋、勅使河原）と後発組（市村、伊藤、奥村、栗田、中村）に分かれて、トランシーバーで連絡を取りながらの山行です。

モヤに煙る石畳道、木の根が露出した道をひたすら上ります。時々平坦な尾根道に出ると足も呼吸も楽になりホットタイム。「浅間山まで50分」の標識、アザミの花やススキにシャッターを切りながらの上り、先発組は12時32分、後発組は12時42分に浅間山山頂へ。密を避けての昼食タイムとなりました。



13時12分 浅間山下山開始～中間点標識～急登が待っていました😊😓

13時12分、午後のスタートです。昼食も食べてリラックス気分で浅間山を下ります。下りが長くなればそれだけ鷹巣山の上りも厳しくなります。下りきると鷹巣山を示す標識があり、案の定急登が待っていました。この日一番の難コースだと思われます、先人たちもここの急登は難儀をしたことでしょう。



突然のこの一枚の写真、2019年3月24日の下見のときの情景です。湯坂路は高度を上げると前日降った雪が残っていて浅間山からの下り道はチョットした冬山気分、しかし新雪なのでふわふわとしていて歩きにくくはありませんでした。右から中村さん、河野さん、岩元さん。



13時40分 鷹巣山山頂（標高834m） 素敵な笑顔の集合写真

急登を登って13時40分、鷹巣山（鷹巣城跡）山頂です。この日の最高峰834m、感慨も格別です。山頂には、ワレモコウや金水引き、萩の花が咲いていました。テーブルを囲んでおやつ&お喋りタイム。「鷹巣城跡」の標識を挟んで集合写真、みなさん、達成感いっぱいの素敵な笑顔です。



13時52分 鷹巣山下山開始～湯坂道～飛龍の滝自然探勝歩道～飛龍の滝

13時52分、鷹巣山下山開始です。ゆるやかな下り道を20分ほど歩いて行くと飛龍の滝自然探勝歩道入口です。案内板が出ていますが、そこを50mほど行くと国道1号線に出ます。「湯坂路（鎌倉古道）」の道標を確認、湯坂道踏破です。戻って、探勝道の木段、前日の雨で滑る急峻な山道を下りて行きます。

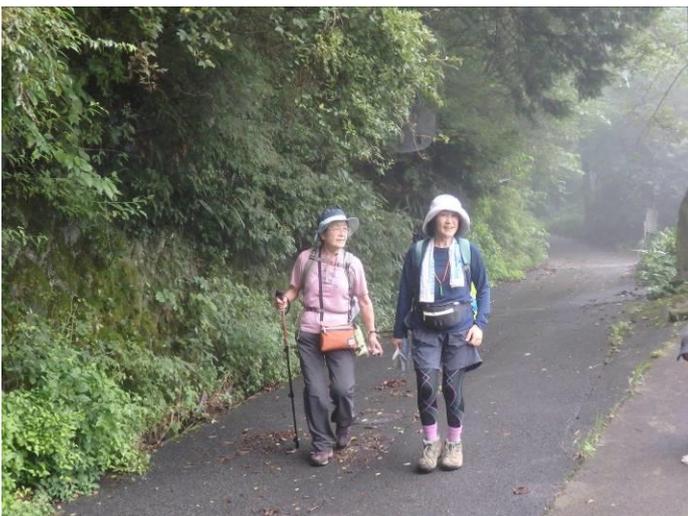
14時47分、飛龍の滝の下まで来ました。案内板には「飛龍の滝は、上段15m、下段25mと2段に分かれて流下し、その姿が、竜が飛揚するかのような形から名づけられた」と書かれていました。木橋の奥までは入れませんでした。滝の写真は昨年3月撮影のものです。



飛龍の滝～足場の悪い下り～柱状節理～飛龍の滝自然探勝歩道入口

飛龍の滝から畑宿をめざして、足場の悪い自然探勝歩道をさらに下ります。三田さん、軽い足取りで下っていますね。柱状節理が出てきました。柱状節理は、マグマが冷却固結するときに生じる柱状の割れ目、多く岩脈、岩床、溶岩などに生じます。福井県東尋坊などが有名です。

大沢川を下に見て、少し進むと舗装された車道に出ました。もやった空気の中、KWC 10人だけの世界、ひたすら下ります。そういえば、浅間山で何組かの登山客に会いましたが、鷹巣山からはほとんど人に会いませんでした。15時30分、飛龍の滝探勝歩道入口へ下りてきました。



1万9000歩、10km、汗をかいて和気あいあい楽しい山行でした

県道732号線へ出て15時35分、畑宿へ下山しました。1万9000歩、10km、汗をかいて和気あいあい楽しい山行でした。



3人の方の感想を紹介します。

奥村：以前から歩いてみたかった鎌倉古道、湯坂路。久しぶりの健脚（しかもLVII）参加で不安も感じつつ、苔むした石畳や雑草に覆われた中に人が踏みしめた一本道、誰かが思わず「素晴らしい景色だな〜」とつぶやいた林など、趣深い古道を満喫しました。

高橋友：久しぶりのウォーク参加。きつい坂道と昔の街道の名残りの石畳が残っていて滑りやすく緊張して歩きました。飛龍の滝で涼しさを感じました。

栗田：今年初めてのウォーキング参加 ～箱根 湯坂道～ 1月以来の健脚コース再開、リーダーの方達が準備をしてくださった賜物ですね。以前に吉野さんのコースで同じ湯坂道を歩き、さらに畑宿から芦ノ湖まで歩いたのは今より若かったから？それとも気力かな？まだ、暑さも残る今回のコースで上り、ばててしまったので、涼しくなってきた事もあり、もう少し歩けるようにしていきたいと反省の機会にもなりました。コロナとの付き合い方も長期戦となり、交通機関での移動もマスクをしてと習慣化してきているので、各々にあった継続できる方法がみつかっていくといいですね。

栗田さんの感想の「以前の湯坂道」は、2016年1月16日に開催された「箱根湯坂道から箱根神社初詣」。吉野リーダー、常盤サブリーダーのもと30人（吉野 五十嵐志 常盤 平石 熊坂 高橋文 小野里 新谷 中村年 河野 清水正 小山文 小山美 伊藤美 加来 福士 渡辺哲 栗田 山川 横田 市村 高橋紀 山下 山口 中村ゆ 丹後 小田 武倉 高塚 加納喜）が参加しました。天候は晴、箱根湯本駅9時05分にスタート、11時20分浅間山、11時50分鷹巣山（昼食）、13時45分畑宿、箱根旧街道を上って16時05分箱根神社、16時25分元箱根バス停、2万6000歩、19kmの山行でした。

私としては6回目の湯坂路、1回目は「以前の湯坂道」、2回目は雪の下見でした。3回目は雨で中止になった昨年4月27日の一人山行、浅間山から宮ノ下駅へ下りました。4回目は箱根登山鉄道がストップして中止になった昨年10月14日の一人山行、浅間山から大平台駅を経て国道1号線を下りました。5回目は今年2月29日、浅間山、鷹巣山を経て、石仏群～精進池～お玉ヶ池～箱根町港までのひとり下見。どれも記憶に残る湯坂路です。いつかKWC企画で、宮ノ下駅から浅間山を経て石仏群を見に行きたいと思っています。



（いちむら記）